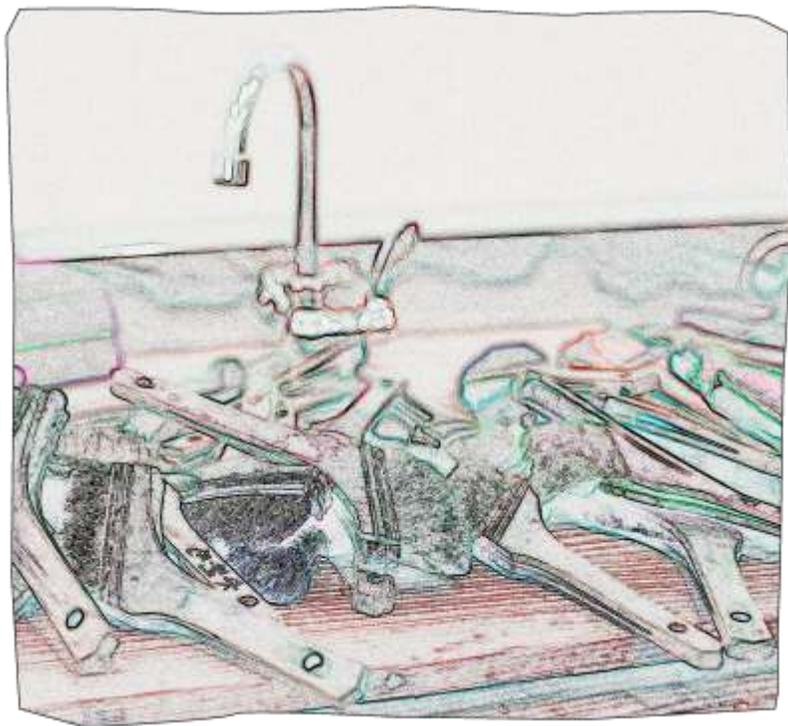


ホンバコ

2024.11

Vol. 62



Kasuga-City-Library

とても便利な図書館ホームページを
利用しませんか？

<ホームページでできること>

- ・本の検索、予約
- ・貸出資料の延長
(予約が入っている資料・他の図書館から借りている本は不可)
- ・新着本の情報
- ・イベント案内
- ・図書館お休み情報
- ・たんぼぼ号スケジュール

春日市民図書館

〒816-0831 春日市大谷6丁目24番地(ふれあい文化センター内)

☎ (092) 584-4646

ホームページ <https://library-city-kasuga-fukuoka.jp/> 本の検索ができます



とっておきの一冊が見つかる!!

今月の特集

2024

11月

「特集コーナー」は図書館員がその月に沿ったテーマを選び幅広いジャンルの本を集めています。書庫の本も置いてあります。新しい本との出会いがあるかも。図書館へご来館の際には是非のぞいてみてください!



破ってしまった。
濡らしてしまった。

図書館で借りた本を汚したり、破ってしまったら? まずは図書館員へご相談ください。自分で修理しようとする、かえって傷めてしまうことになりかねません。本の扱い方について考えてみましょう。

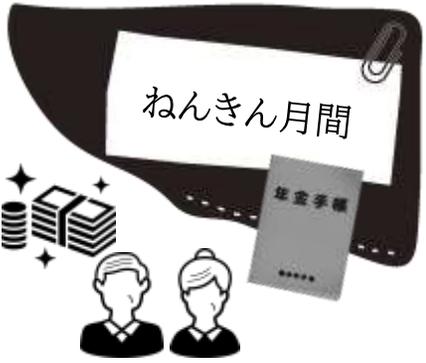
図書館のための簡単な本の修理

少年写真新聞社
棚:60番 ラベル:014.6ト

本の構造や修理方法が、実際の手順や写真と共に解説されていて豆知識としても楽しめます。たくさんの人に利用してもらえるように、図書館員は日々修理に奮闘しています。



イデオ



知っておきたい
年金のこと

定年後の未来のイメージはできていますか? こんなはずではなかったとならないために、自分の年金を正しく理解し、将来に備えるための知識を身につけましょう。



故きを温ねて新しきを知る

11月3日は文化の日。ふれあい文化センターでも「春日市文化祭」が開催されるなど、文化・芸術のイベントが多くなる季節です。図書館の本を通じて文化・芸術に触れてみませんか?

古典とケーキ

梶村啓二 平凡社
棚:45番 ラベル:904カジ

夏目漱石『文鳥』といちごジャムなど、古今東西12の古典をそれぞれに最適なお菓子とともに紹介しています。きっとスイーツをお供にお気に入りの本を読み返してみたくなるはず!



イデオ

イデオ

定年後のお金「見える化」入門

澤木明 秀和システム
棚:38番 ラベル:591サ

繰上げ受給で年金が一生減額、どんぶり勘定の癖が抜けず家計が破綻などの失敗を防ぐ方法をやさしく解説。定年後の収入と支出を明らかにしたうえで、もしお金が足りなかった場合の対策も紹介しています。



No
Image

学校に行けない子どもの気持ちと向き合う本

矢部裕貴

KADOKAWA 棚:43番 ラベル:371.4ヤ

まさか自分の子が不登校になるなんて…。自分の子は関係ないと思っていても、その日は突然やってきます。もしそうなった時の子どもの気持ちへの寄り添い方や、明るい未来を考えるヒントが、たくさん詰まっています。



子供の科学1924-1945完全読本

小飼弾

誠文堂新光社 棚:55番 ラベル:405コ

創刊100周年を迎えた雑誌『子供の科学』。その最初の21年分が、実際の紙面を基にダイジェスト版で紹介されています。当時の未来予想図や最先端の科学技術など、100年前の子供達の心をときめかせた記事を見てみませんか。



パニラ・フィスカーのアイロンビーズ・マジック

パニラ・フィスカー

誠文堂新光社 棚:38番 ラベル:594.6フ

特殊なビーズをアイロンで溶かして形を作るアイロンビーズ。子どもの頃遊んだ人も多いでしょう。この懐かしいおもちゃで創るお花や部屋の飾り、アクセサリを紹介します。お子さんと一緒に童心にかえて遊んでみませんか。



落語を知ったら、悩みが消えた

立川談慶

三笠書房 棚:28番 ラベル:779.1タ

元ビジネスマンの落語家が、百年目、芝浜、長短、などの落語を取り上げ、楽しく、深く、前向きに生きるヒントを伝授します。“笑えば、悩みは消えるはず。ええじゃないか、それが落語なのだもの”ー談慶



武将、城を建てる

河合敦

ポプラ社

棚:64番 ラベル:281.0カ

お勧めのひと事

城好きも歴史好きも
楽しめる！



あの名城が建ったのには訳があった！信長が何度も城を替えたのはなぜ？秀吉が大阪を選んだ理由は？城から武将たちの歴史を紐解いていきます。各武将の築城の特徴や城の概要も紹介されており、城初心者におすすめの一冊です。



語れるようになる日本の文豪

成美堂出版 棚:45番 ラベル:910.2カタ

明治から昭和の文豪約40人の人生と作品を時系列でたどれます。文豪の相関図などもあり、意外なつながりが見えてくるかもしれません。豊富なエピソードとイラストで名作が生まれた背景も紹介されています。



エイレングラフ弁護士の事件簿

ローレンス・ブロック／著 田村義進／訳

文藝春秋 棚:64番 ラベル:B933プロ

成功報酬は法外だが敗訴すれば無料。ただし依頼者は必ず無罪にしてみせるという不敗の弁護士エイレングラフ。不利な証拠が揃っている容疑者クラークの弁護を引き受けます。数十年にわたり書き継いできた短編を網羅した作品集です。



担当オフィスメ
新着案内

二〇二四年
九月十六日から

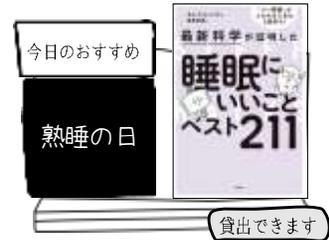
今日の本、ななに？

10月9日のメインカウンター特集より

メインカウンター前では、その日の記念日、時事に沿った本を特集しています。貸出・返却の際に、のぞいてみてください。

テーマは『熟睡の日』

10月9日は熟睡の日。熟睡の日にちなんで、この日は睡眠や安眠に関する本を集めました。



最新科学が証明した睡眠にいいことベスト211
キム・ジョーンズ 文響社
棚:57番 ラベル:498.3ジ緑

寝たいのに眠れないと悩んでいませんか？睡眠にいい食習慣や呼吸法など、毎日実践できるアイデアが盛りだくさん。自分に合った安眠方法を見つけて、ぐっすり眠れる夜を過ごしましょう。



本の賞ってどんな賞があるの？

このコーナーは数ある本の賞の中から、伝統的な文学賞や変わり種の賞まで、本の賞について紹介していきます。

本屋大賞

今回

本屋大賞は、日本の書店員が選ぶ文学賞です。2003年に創設され、今年で第21回を迎えました。アルバイトやパートを含む書店員が、読んで「面白かった」「お客様にも薦めたい」「自

分の店で売りたい」と思った本に投票します。12月1日～11月30日の一年間に刊行された日本の小説が対象です。本屋大賞の他に、翻訳小説部門や発掘部門もあります。



1度も受賞したことがない注目作家
原田マハ 過去3回/ミネート

1962年東京都生まれ。2005年『カフーを待ちわびて』で第1回日本ラブストーリー大賞を受賞し、2006年に作家デビュー。代表作に『キネマの神様』『本日は、お日柄もよく』などがある。2008年にはケータイ小説『ランウェイ☆ビート』を「maha」という名義で執筆。アートを題材にした小説が多く、新書やエッセイも執筆している。

本の場所

小説→棚50番もしくは書庫
美術実用書→棚25番

第10回3位



『楽園のカンヴァス』

第14回6位



『暗幕のゲルニカ』

第15回4位



『たゆたえども沈まず』

司書のつぶやき

ちょっとだけ知りたい？



本がたくさん！



図書館では年に2回、とても重労働な仕事があります。そのうちの1つ、BOOKバトンが11月17日(日)に開催されます。来たる日に備え、除籍した本や保存期間の過ぎた雑誌などを箱一杯に詰め込み、会場である市役所の大会議棟へと運び込みます。その姿はさながら引越業者のよう…。毎年イベント後には筋肉痛に苦しんでいます。これも皆さんに本というバトンを受け取っていただくため。今年もがんばって運びます！(か)

かほくBOOKバトン